

内蔵LTO2 ユニット (PG-LT203, PGBT203, PGBT203C)

(1) 概要

LTO(Linear Tape Open) Ultrium2 フォーマットを採用したハーフハイトの内蔵型テープ装置です。

(2) 特長

- Ultrium2(LTO2)データカートリッジをご使用の場合は、データテープ1巻当たり非圧縮データ200GB(圧縮率2倍のデータのときは約400GB)の大容量のバックアップおよび最大24MB/s(非圧縮時)の高速転送が可能です。
- 省スペースなハーフハイトのドライブです。
- カートリッジ内にメモリ(LTO-CM)を内蔵しており、カートリッジ内データへの高速アクセスを実現しています。

(3) 仕様

項目	仕様	備考
製品名称	内蔵 LTO2 ユニット	
型名	PG-LT203, PGBT203, PGBT203C (*1)	
インターフェース	SAS	
データ記録方式	固定ヘッド、リニア記録方式	
データ記憶容量(*2)	非圧縮時 200GB/巻 圧縮時 約400GB/巻 (圧縮率2倍のとき) (Ultrium2 データカートリッジ使用時)	
データ転送速度(*3)	最大 24MB/s (非圧縮時) (Ultrium2データカートリッジ使用時)	
データ記録形式	LTO Ultrium-2 (Read/Write) LTO Ultrium-1 (Read/Write)	
エラーレート	訂正不能エラーは1×10 の17乗bitのリードに1回以下	
外形寸法[mm]	幅 146 × 高さ 41.5 × 奥行き 206 5インチ内蔵オプションベイを1スロット使用	ベゼル、コネクタ部を含む(突起は除く)
質量	1.35 kg	
消費電力	最大 33 W	
発熱量	最大 118.8 kJ/h	
添付品	・ネジ [4本] (*4) ・クリーニングカートリッジ U ・保証書 (*5) ・Tape Support CD ・はじめにお読みください ・SAS ケーブル (*4) (*6)	・特に個数の記載のないものは数量1。 ・データカートリッジは別手配。
適用機種	便覧またはシステム構成図参照	
適用 OS / ソフトウェア	バックアップ(装置・OS・ソフトウェア)適用一覧を参照	
推奨クリーニング周期	クリーニング要求 LED 点灯時、又は3ヶ月	
クリーニングカートリッジ寿命	50 回	

(*1) PGBT203Cは、SASケーブル付BTOオプション型名です。

(*2) テープ装置における容量表現は、1GB = 1000 × 1000 × 1000 byteで換算しています。

(*3) 転送速度は、1MB/秒=1000 × 1000 byte/秒で換算しています。

(*4) カスタムメイドサービスの場合、サーバ本体に組み込まれています。

(*5) 一般オプションのみ添付されています。

(*6) PGBT203Cにのみ添付されています。

(4) 留意事項

以下に本装置の運用、取扱いに関する留意事項を記載します。詳細は本装置のユーザーガイド、クイックスタートガイドおよびバックアップソフトウェア等、関連製品の説明書を参照してください。また、別章(システム構築上の留意事項)の「バックアップガイド」の注意事項も参照してください。

➤ 運用／構築時の注意

・ 設置環境について

本製品にセットされた磁気テープ媒体は、データ記録面が装置内部で露出するため、設置環境(特に塵埃)の影響を受けやすい傾向があります。

一般的に、床面に近いほど塵埃濃度は高くなるので、机上など床面より離れた場所への設置をお願い致します。

・ ドライブのヘッドクリーニングについて

－ 定期的なクリーニング

装置の安定稼動のため、3ヶ月毎にクリーニングカートリッジ U を利用して、クリーニングを実施してください。

－ 本装置がクリーニング要求状態になった場合

本装置は、突発的にヘッドにゴミが付着した場合や傷んだカートリッジを使用した場合にクリーニング要求 LED 表示状態となることがあります。この場合は、クリーニングカートリッジ U を使ってドライブのヘッドクリーニングを行ってください。

・ データカートリッジの定期交換

データカートリッジは消耗品です。消耗した媒体はテープ表面が傷つき、ヘッド汚れの増加、媒体エラー多発、等の不具合の原因となります。媒体の消耗によるバックアップ失敗を防止するため、使用期間で1年、1年以内でも使用回数で1000回を目安に交換してください。尚、媒体の寿命は、装置の設置環境(温度、湿度、塵埃等)や動作状況により大きく変化します。

・ クリーニングカートリッジ U の定期交換

クリーニングカートリッジ U の寿命は 50 回です。

寿命の過ぎたクリーニングカートリッジ U はクリーニング効果が無いため交換してください。

・ バルクレーザの使用禁止

データカートリッジには予めサーボ情報が書き込まれているため、バルクレーザ(磁気レーザ)での消去は行わないでください。

➤ バックアップ性能とバックアップ容量

以下の要因により、バックアップ性能および 1 巻当たりに記録できるバックアップ容量が減少することがあるため注意してください。

- ・ サーバの負荷状況(データ転送速度が十分に得られない場合)
- ・ データの圧縮率
- ・ ご使用されるデータカセットの記録面の状態(消耗、汚れなど)
- ・ 本製品のヘッドの汚れ状態

(5) サプライ品

本製品には、次の富士通純正品を使用されることをお勧めします。

品名	商品番号	出荷単位	仕様	
			記録容量(*)	記録フォーマット
Ultrium1 データカートリッジ	0160210	1巻	100GB	Ultrium1
Ultrium2 データカートリッジ	0160310	1巻	200GB	Ultrium2
Ultrium1 クリーニングカートリッジ U	0160280	1巻	—	

(*) 記録容量は、非圧縮時の記録容量を表してします。(1000 x 1000 x 1000 byte 換算)

問い合わせ窓口:

富士通コワーコ株式会社 <http://jp.fujitsu.com/group/coworco/>

富士通コワーコお客様総合センター 0120-505-279

月～金 9:00～17:30(土・日・祝日・年末年始除く)

(6) 接続条件

➤ サーバ内蔵ベイ接続

サーバ1台に対して、本装置は1台のみ接続可です。(複数台の接続は未サポート)

サーバ	対応型名	接続ケーブル	SAS アダプタ
TX150 S7	PG-LT203	PG-CBLA011 を別途手配	PG-224B / PGB224B
TX200 S5, TX200 S6			
TX300 S5, TX300 S6	PGBLT203C	ケーブル付きの為、別手配不要	
RX600 S5			
TX300FT S5/TX300FT S5	PG-LT203	PG-CBLA011 を別途手配	

➤ PRIMERGY SX10 S2(バックアップキャビネット)接続

PRIMERGY SX10 S2 経由で以下のサーバに接続可能です。

TX150 S7 / TX200 S6 / TX300 S6

RX100 S6 / RX100 S5 / RX200 S6 / RX300 S5 / RX300 S6

RX600 S4 / RX600 S5 / RX600 S6 / BX620 S6

各サーバとの接続は、バックアップキャビネット PRIMERGY SX10 S2 の記事を参照ください。